

応募期限：2024年1月31日（水）

東北支部所属の個人会員（以下、「支部個人会員」と呼ぶ）や団体会員（以下、「支部団体会員」と呼ぶ）によるコンクリートに関する優れた研究や業績を讃えるため、日本コンクリート工学会東北支部では支部表彰規程に基づき、2023年度東北支部賞（論文賞・技術賞・作品賞・奨励賞）候補を下記のとおりに募集いたします。ふるってご応募ください。

なお支部表彰規程の改定により、今年度より受賞対象資格等に変更がありますのでご確認願います。また、東北支部の活動への貢献と功労を讃える東北支部賞（功労賞）は、同規程により支部幹事会にて候補者が選定されることになりましたので募集は行いません。

記

1. 各表彰の内容および対象：

◎東北支部論文賞

原則として支部個人会員や支部団体会員が直接関与した、コンクリートに関する特筆すべき成果をまとめ、学術・技術の進歩発展に顕著な貢献をなしたと認められる論文を対象とし、その著者を受賞者とする。ただし、受賞の対象となる論文が複数の場合は、該当するすべての論文に共通の著者を受賞者とする。なお、受賞者のうち少なくとも一人は、支部個人会員とする。また、過去に東北支部賞の他の賞を受賞している場合は、そこに含まれている論文を、受賞対象の論文に含めることはできない。

◎東北支部技術賞

東北地方におけるコンクリート構造物の新設工事、維持・修繕工事、補修・補強工事、改修工事等に関する報告（テクニカルレポート、工事記録等）のうち、コンクリートに関する技術の進歩発展に顕著な貢献をなしたと認められる報告を対象とし、その著者を受賞者とする。ただし、受賞の対象となる報告が複数の場合は、該当するすべての報告に共通の著者を受賞者とする。なお、受賞者のうち少なくとも一人は、支部個人会員とする。また、過去に東北支部賞の他の賞を受賞している場合は、そこに含まれている報告を、受賞対象の報告に含めることはできない。

◎東北支部作品賞

コンクリートで構成され、その美的価値や技術的価値、独創性及び周辺環境との調和において、優れていると認められる東北地方に造られた造形物（土木構造物、建築物及び一般造形物）を対象とし、その構築に貢献した者を受賞者とする。

◎東北支部奨励賞

コンクリートに関する独創性、萌芽性及び将来性のある優れた論文又は報告（テクニカルレポート、工事記録等）を対象とし、投稿した時点または発刊された時点で「40歳未満の原則として支部個人会員」で、筆頭著者を受賞者とする。すでに東北支部奨励賞を受賞したものは、重ねて同一の賞の受賞者となることはできない。また、過去に東北支部賞の他の賞を受賞している場合は、そこに含まれている論文又は報告を、受賞対象の論文又は報告に含めることはできない。

2. 受賞対象の論文、報告および造形物の資格：

受賞対象となる論文、報告は、募集年度を含めた過去2年間に刊行された「コンクリート工学論文集」、「コンクリート工学年次論文集」、会誌「コンクリート工学」、「Journal of Advanced Concrete Technology (ACT)」およびJCI主催シンポジウムの論文集に限り、その業績が評価できるものとする。東北支部作品賞の受賞対象となる造形物は、原則として募集年度末3月31日を基準とした過去2年以内に竣工されたものとする。

3. 応募方法：

応募方法：支部個人会員、支部団体会員および支部団体会員に所属する個人の自薦または他薦提出資料：

1. 表彰応募用紙 1部（東北支部ウェブサイトよりダウンロードして使用すること）
東北支部ウェブサイト URL <https://www.jci-tohoku.org/>
2. 論文賞、技術賞、奨励賞の場合：論文・報告等 1部または電子データ（PDF ファイル）
3. 作品賞の場合：写真、パンフレット等説明資料 1部または電子データ（PDF ファイル）
*応募に際しては、事業者・設計者・施工者の同意を得るものとする。
なお、提出書類は返却しません。

4. 審査から表彰まで：

- ・審査および決定：東北支部内に設置された表彰委員会にて厳正な審査を行い、支部幹部会にて決定する。
- ・表彰：表彰式は東北支部総会の後に引き続いて行い、賞状と副賞を授与する。

5. 提出期限：

郵送の場合は**2024年1月31日(水)**(消印有効)、メールによる応募の場合は同日18時までとする。

6. 提出先：日本コンクリート工学会 東北支部事務局 金 貴之

〒980-0012 仙台市青葉区錦町一丁目7-25 (株) 復建技術コンサルタント 内
TEL：022-217-2021 FAX：022-262-2630 E-mail：tkon@sendai.fgc.co.jp